

マンホール蓋浮上・飛散現象

- 集中豪雨によりピーク流出量の多い雨水が短時間で雨水管線や貯留管に流入し、マンホール蓋が浮上・飛散する現象が顕在化していた。
- 平成10年9月に発生した高知水害では人的被害が発生した。
- 平成11年3月に「下水道マンホール安全対策の手引き(案)」（社）日本下水道協会」が策定された。

マンホール蓋浮上・飛散に至る管路施設内の現象

